

講義名称	経営学 I	担当教員名	駒田 純久
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	経営	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC143

授業のキーワード	ビジネスのしくみ、企業と仕事、戦略
授業の概要	身近な商品や店舗からビジネスのしくみと働き方について理解を深めます。まずは「ビジネスについて知る」ことを目標にします。授業の後半からはマネジメント（経営学）の基礎を学習することになります。
期待される学習成果（目標）	1. 実際の企業のビジネスのしくみについて理解できる。 2. 経営学の用語・基礎理論を使って現実のビジネス活動を説明できる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方、学習の仕方、経営学の全体像について説明します。
2	経営学の全体像	経営学という学問分野と隣接する領域について説明します。
3	企業と会社	株式会社のしくみについて学びます。
4	企業と市場（資本と労働）	「日本型」経営について学びます。
5	企業と市場（商品の成り立ち）	商品という視点から、企業戦略や事業戦略を考えます。
6	市場における競争①	市場のとらえ方、5つの競争要因について説明します。
7	市場における競争②	3つの基本戦略について学びます。
8	ここまでの復習と中間テスト	実際のケースを使って復習します。
9	市場における競争③	実施の企業を取りあげ、基本戦略について議論します。
10	事業の多角化①	多角化戦略の種類、M&Aと戦略提携について説明します。
11	事業の多角化②	実際の企業を取りあげ、多角化について議論します。
12	事業の国際化	外資系企業の日本参入、日本企業の海外進出について説明します。
13	イノベーション	成熟化した社会におけるイノベーションの重要性について議論します。
14	経営学と会計学	経営学における会計の重要性について学びます。
15	まとめ	実際のケースを用いてこれまでの総復習をします。

定期試験	記述試験を行います。中間と期末があります。
評価方法	発言などの授業への貢献（20%）、定期試験（中間と期末）（80%）で評価します。
使用する教科書（必ず購入してください）	必要なときにプリントを配布します。
参考文献	塩次喜代明・高橋伸夫・小林敏男『経営管理 新版』有斐閣。 上野恭裕・馬場大治編著『経営管理論』中央経済社。 高橋伸夫『大学4年間の経営学が10時間でざっと学べる』KADOKAWA。